

# 情報検索システム稼働

## 配車業務 属人化を抑制

永山浩二（福岡ロジテック）福岡県宇美町社長、8月11日生まれ）

創業以来「親切が先、商いは後」をモットーに低コスト・高品質なサービスで顧客の大切な荷物を運び続け

てきた。これからもこの理念は変わらず、安全・安心な輸送で顧客満足度と従業員の幸せを追求していく。

主力の長距離輸送ではコンプライアンス（法令順守）を重視。午後8時～午前5時の運行を原則禁止とし、ドライバーの負担軽減と改善基準告示の順守を徹底することなどで無事故につなげている。今後も安全第一でドライバーの雇用確保と定着を推し進めていく。

る中、きめ細かな配慮で協力関係を強める。

日貨協連の2018年度WebKIT表彰では、荷物情報成約件数、車両情報成約件数の両部門で全国1位を達成。日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会（JL連合会、迫慎二会長）では19年9、10の両月に取扱高全国トップの業績を収めることができた。

11月から、情報サービスの福岡ロジテック九州（永山美由紀社長、福岡県宇美町）と共同開発した求荷求車成約情報検索システムが稼働。過去数年の取引情報が一瞬で詳細に分かるシステムだ。需要の予測や信用情報を誰でも把握でき、配車業務の属人化を抑え、運行管理部門の働き方改革や人材育成を進めていく。今年にはオリンピックイヤー。一瞬のチャンスを見逃さないアスリートのように、時代の潮流を見極め、変化の激しい社会を乗り切っていきたい。

